



# 支援便り

令和6年8月発行 第2号  
串木野特別支援学校支援部

## 「特別支援教育夏季セミナー」を開催しました！

地域のセンター的機能の役割を果たす取組の一環として、今年度も夏季セミナーを開催しました。福元康弘指導主事による講演では、現場で生きる知識を実践的に学び、専門性の向上を図ることができました。後半の情報交換会では、各校の悩みや情報を共有したり、連携の大切さを語り合ったり、わきあいあいと活発な意見交換がなされました。

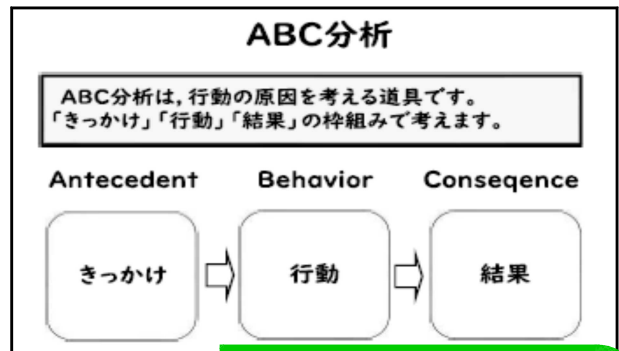
### 「気になる行動」をチームで読み解くワークショップ！

鹿児島県教育庁特別支援教育課 指導主事 福元康弘先生

子どもの行動の背景を探り、チームで支援する重要性を、具体例を基に楽しく分かりやすく教えてくださいました。

行動の背景を探る一つの手段として「ABC分析」の紹介がありました。

ワークを通してABC分析の考え方を知り、子どもを多面的に見ることや連携の大切さを感じたという参加者の意見が多くありました。



福元先生の配布資料より引用

応用行動分析について知りたい方は、ぜひ調べてみてください。

行動の背景を探り、どの子ども楽しく学べるように支援の工夫をしていきたいですね。

## 情報交換会

幼・保、小、中、高の先生方が同一グループで情報交換をしました。  
縦の連携、ネットワークづくりにもなったようです。

### ～各グループで話題になったこと

- ・ 支援学級入級の進め方：保護者に共感を示し、現状と支援学級のメリットを伝える。
- ・ 特別支援学級での学習指導の難しさ：異学年がいる環境での対応が大変
- ・ 進路に関する不安：高校進学を希望する生徒の学力や合理的配慮についての助言
- ・ 授業作りの工夫：子供の実態に合わせた授業準備と展開の難しさ
- ・ 他校の取組：支援学校との連携や引き継ぎの方法
- ・ 療育施設に通う子供への支援：「手伝って」といえる力の重要性
- ・ 保護者対応：連絡帳での伝え方や教育相談の進め方
- ・ 不登校児への対応：外部機関との連携や情報交換
- ・ 高校進学への支援：発達障害の生徒の受け入れや卒業後の進路について
- ・ ケース会議の運営：参加メンバーや進行方法についての意見交換



など

情報交換会で話題になったことのいくつか（支援や学びの場を検討する際の具体的な手順やツール）は、こちらの手引きが参考になるかもしれません。別冊の資料集は、役立つ情報と便利なQRコードつきです。

ぜひご活用ください。

**学びの場の変更に係る「段階的な検討のプロセス」の手引  
～校内支援体制の更なる充実に向けて～ 令和6年1月**

学びの場の変更に係る  
「段階的な検討の  
プロセス」の手引  
～校内支援体制の更なる充実に向けて～



令和6年1月  
鹿児島県教育委員会